

看護職の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の拡大が危惧される中、県下の医療機関や地域・在宅、行政等のあらゆる領域で看護職の皆様が自身の感染のリスクを抱えながら、日夜懸命に県民の命と健康を守るために頑張っておられることに心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

高知県では4月下旬から感染状況は落ち着いていましたが、7月中旬から新たな感染者の報告が続いており、全国的に感染が拡大しているように思われます。さらに感染経路不明の感染者も増加しており、心配な状況が続いています。

このような状況ではありますが、当協会は、7月下旬から研修を再開しています。感染予防策として、研修受講者・講師などすべての来館者の検温や健康チェックを行う、3密を避けるよう研修受講人数を制限する、講義中心の研修にする、県外講師による研修は、可能な限りWEBでの研修にする、会場の換気や消毒を行うなど、感染予防に努めています。

研修を受講される多くの方は、医療機関等で働く看護職であることから、他者に感染させない、自分も感染しない、感染を広めないための感染対策が重要です。研修を受講される一人ひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

今後も新型コロナウイルス感染症の発症状況等を注視しながら、国や県の方針をもとに対応していきたいと考えています。また、地域の医療機関等の情報をいただきながら、県行政や日本看護協会と連携し、できる限りの支援をしていきたいと考えております。

皆さまのご健勝を心よりお祈りし、一緒にこの危機を乗り越えていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

令和2年8月4日

高知県看護協会長 藤原 房子